

# 患者さまへ

## 二重課題下での歩行能力と歩行効力感の関係性について

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

### 1. 研究の対象

2020年9月～2020年10月31日に当院の回復期病棟に入院された方

### 2. 研究目的・方法

この研究では、回復期病棟に入院中の歩くことが可能な患者さまを対象として、歩いているときに歩く以外のことを行う能力（例えば人の数を数えるなど(二重課題)）と、歩くことへの不安感の関係性を、すでに得られている診療録の情報から調査することとしました。

これにより、歩く能力に対する認知面の影響を知ることができ、入院中にアプローチすることで歩くことへの自信を向上させることが期待されます。

研究実施期間：施設長承認後～2020年10月31日

### 3. 研究に用いる情報の種類

患者背景（年齢、性別、身長、体重）、病歴情報（原疾患）、認知機能（長谷川式簡易知能評価スケール（HDS-R））、退院時の機能的自立度評価（Functional independence measure: FIM）、下肢筋力（Sit to Stand-five test(SS-5)）、バランス能力（片脚立位時間）、歩行能力（10m歩行テスト、TUG、cognitiveTUG）、歩行不安感（Gait Efficacy Scale(GES)）等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

氏名：加藤竜馬

病院名・所属、職位：大垣徳洲会病院 リハビリテーション科 理学療法士

住所：〒503-0015

岐阜県大垣市林町6丁目85-1

連絡先：TEL：0584-77-6110

(2021年7月5日作成(第1.1版))